

議員質問への対応調書

整理番号 030204

令和3年2月定例会	会派名	新生		担当部	企画推進部
	議員名	横山 明		担当課	政策企画課 地方創生・デジタル化推進室
質問・答弁月日	2月24日				
質問形態	代表	関連	各個	追及	
質問事項	デジタルデバイドへの対応について				
<p>【質問要旨】</p> <p>市民の理解と一緒にあってデジタル化を推進するには、特に高齢者層に情報を活用する能力を向上させ、年齢的な格差解消が必要となると考えるが、その取り組みについてはどのようなものを行うものか。</p>					
<p>【答弁要旨】</p> <p>令和2年12月25日に閣議決定された「デジタル・ガバメント実行計画」では、「誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化」を掲げ、国において、高齢者等に対して、行政手続などの利用方法等に関する説明会・相談会の実施や、自治体の取組の財政支援などの「デジタル活用支援」の検討が進められています。</p> <p>本市においても、地区公民館においてパソコン教室やスマホ講座を実施しており、インターネットを利用した確定申告の講習会を行っている公民館の事例もあります。</p> <p>国での取り組みや、全国展開の状況なども踏まえ、高齢者の支援体制や支援内容などについて、本市に適したやり方を引き続き検討していきたいと考えます。</p>					
【対応方針・進捗状況】		対応済			
<p>■対応方針</p> <p>デジタルデバイドの解消に向けて、地域と連携する「デジタル活用支援員推進事業」を活用するなどにより、取り組みを進める。</p> <p>内容や手法については、令和3年度中に対応方針を検討する。</p>					
<p>■進捗状況</p> <p>令和3年度に対応を検討し、昨年10月から国のデジタル活用支援推進事業と連携してスマートフォン教室を地区公民館で順次開催するとともに、令和4年4月に改訂した鳥取市デジタルトランスフォーメーション（DX）推進方針（第7版）に必要な施策を位置付けて、デジタルデバイドの解消に向けた施策を総合的に推進していくこととしました。</p>					
更新日：令和4年7月15日					